



独立行政法人

大学改革支援・学位授与機構

National Institution for Academic Degrees and Quality Enhancement of Higher Education

機構ニュース

Vol.168 2017 May

今月の記事

Top News

○平成29年度認証評価機関連絡協議会評価担当職員研修の開催について1

○『グローバル人材教育とその質保証 ―高等教育機関の課題―』を発刊2

学位授与事業

短期大学・高等専門学校卒業者等を対象とする単位積み上げ型の学位授与関係

○平成29年度4月期申請における試験日程について4

質保証連携

諸外国の質保証制度・動向情報の収集・整理・提供

○公開研究会「米国の新たな高等教育のトレンド―Competency-Based Education とは何か―」を開催5

機構の窓

○会議の開催状況6

主要行事日程

○Schedule (5月~7月)7

TOP NEWS

○平成29年度認証評価機関連絡協議会評価担当職員研修の開催について

平成29年4月24日（月）に平成29年度認証評価機関連絡協議会評価担当職員研修を日本教育会館にて開催しました。

当研修は、認証評価機関間の連携及び情報の共有を促進するために設置されている「認証評価機関連絡協議会」が主催し、加盟13機関の連携・協力事業の一環として、各機関の若手職員が研修内容を企画し、実施しています。

当日は、認証評価機関連絡協議会の岡本議長（大学改革支援・学位授与機構 理事）による開会挨拶の後、文部科学省高等教育局高等教育企画課高等教育政策室の根橋広樹室長補佐から「大学教育改革における認証評価制度の改善について」と題して講演をいただきました。

また、今年度の新たな企画として、各機関の業務上の課題や取組などの情報を共有し、意見を交換し合う場となる、「カンバセーション」を実施し、「各機関における職員研修」など、事前に設定されたテーマについて活発な意見交換や質疑応答が行われました。

研修の参加者は88名にも上り、認証評価制度に関する理解及び認証評価の情報共有につながる研修となりました。



岡本議長による開会挨拶



文部科学省 高等教育局 高等教育企画課
高等教育政策室 根橋広樹室長補佐による講演



カンバセーションの様子

○『グローバル人材教育とその質保証 ―高等教育機関の課題―』を発売

大学改革支援・学位授与機構 高等教育質保証シリーズ

これまで当機構では、評価文化の醸成及び定着に努めるべく、「大学評価・学位授与機構 大学評価シリーズ」を刊行してきました。今回から、新たに「大学改革支援・学位授与機構 高等教育質保証シリーズ」として、「グローバル人材教育とその質保証 ―高等教育機関の課題―」を発行しました。

本書では、機構が実施してきた評価事業をつうじて明らかになってきた高等教育機関の課題等について議論しつつ、グローバル人材教育のあり方とその質保証について解説しています。ぜひご一読ください。

<目次>

第一部 高等教育機関の「自律」、「自覚」そして「自信」

第1章 自律：高等教育機関がもつべき三つの「A」

第1節 「近代大学」ベルリン大学の発足

第2節 21世紀の高等教育機関の自律

第3節 「自律」を担保する理念

第2章 自覚：自律を担保する内部質保証システム

第1節 質と質保証とは？

第2節 高等教育における質保証

第3節 質リテラシーと内部質保証システム

第3章 自信：知識社会を支える高等教育

第1節 知識社会が求める能力

第2節 「知識」と「能力」を相乗的に学ばせる教育

第3節 「自信」に裏づけられた意識改革

第二部 グローバル人材教育：「対話」能力を育てる

第1章 21世紀社会が求めるグローバル人材教育

第1節 高等教育における「グローバル化」とは

第2節 グローバル人材の要件とグローバル人材教育

第3節 グローバル人材教育の質保証

第2章 専門職高等教育の充実と質保証

第1節 日本の雇用環境の変化と複線型教育制度への変革

第2節 職業実践専門課程の認定と専門職大学の制度化

第3節 専門職高等教育の第三者質保証

第3章 多様な学習ニーズへの対応

第1節 「知のプロフェッショナル」の育成：大学院教育の課題

第2節 学士課程教育に資する英語によるコースの強化・拡充

第3節 留学生と日本語能力試験

第三部 高等教育質保証の役割

第1章 高等教育質保証の国際的潮流

第1節 アメリカ合衆国のア kredィテーション

第2節 知識サービス産業としての高等教育

第3節 国・地域の伝統・文化を基盤とした質保証



第2章 説明責任

第1節 大学組織情報の提供と分析

第2節 管理運営の質保証

第3節 多様化の中での標準性：学習成果を示す学位名と資格枠組

第3章 学術（教育研究）の質保証

第1節 教育研究の分野別評価・質保証

第2節 グローバル人材育成の質保証

第3節 高等教育の質保証と学術的誠実性

「大学評価シリーズ」

当機構では、認証評価機関として、大学・高等専門学校の機関別認証評価や法科大学院の専門分野別認証評価を実施しています。このような具体的な評価作業だけではなく、評価制度を定着させ、評価文化を醸成する取組や機構に対する社会の期待に応えるための事業の一環として、これまで「大学評価シリーズ」として

『大学評価文化の展開 ーわかりやすい大学評価の技法』（川口昭彦 著 独立行政法人大学評価・学位授与機構 編集 平成18年5月発刊 発刊元：株式会社ぎょうせい）

『大学評価文化の展開 ー高等教育の評価と質保証』（独立行政法人大学評価・学位授与機構 編著 平成19年6月発刊 発刊元：株式会社ぎょうせい）

『大学評価文化の展開ー評価の戦略的活用をめざして』（独立行政法人大学評価・学位授与機構 編著 平成20年3月発刊 発刊元：株式会社ぎょうせい）

『大学評価文化の定着ー大学が知の創造・継承基地となるために』（川口昭彦 著 独立行政法人大学評価・学位授与機構 編集 平成21年5月発刊 発刊元：株式会社ぎょうせい）

『大学評価文化の定着ー日本の大学教育は国際競争に勝てるか？』（独立行政法人大学評価・学位授与機構 編著 平成22年5月発刊 発刊元：株式会社ぎょうせい）

『大学評価文化の定着ー日本の大学は世界で通用するか？』（独立行政法人大学評価・学位授与機構 編著 平成26年3月発刊 発刊元：株式会社ぎょうせい）

を発刊しています。

これら全6巻につきましても、ぜひ、お読みください。

学位授与事業

短期大学・高等専門学校卒業者等を対象とする単位積み上げ型の学位授与関係

当機構では、短期大学や高等専門学校を卒業、あるいは専門学校を修了するなど、すでに高等教育機関において一定の学習を修めた者に対して、新しい学士への途を開いています。

当機構の「学士の学位」を取得するためには、上記学校を卒業または修了するなど一定の学習を修めた後、大学において科目等履修生制度を利用するなど必要な単位を修得し、「修得単位の審査」及び「学修成果・試験の審査」を受ける必要があります。この二つの審査に合格すると、大学卒業者と同等以上の学力を有すると認められ、「学士の学位」が授与されます。

（※短期大学・高等専門学校卒業者等を対象とする単位積み上げ型の学位授与（学士）について詳しく知りたい方は、[こちら](#)をご覧ください。）

学位授与申請は、毎年度2回（4月期と10月期）受け付けており、平成29年度4月期においては、290人の申請を受け付けました。平成29年度4月期は6月4日（日）に試験を全国2か所（東京・大阪）で実施します。

■ 平成29年度4月期申請における試験日程について

1 試験日・試験場

試験の区分	試験場	試験日時
小論文試験 （学修成果として レポートを提出した者）	東京地区 独立行政法人 大学改革支援・学位授与機構小平本館 東京都小平市学園西町1-29-1	平成29年6月4日（日） 10時30分～12時00分
	大阪地区 大阪私学会館 大阪府大阪市都島区網島町6-20	平成29年6月4日（日） 10時30分～12時00分
面接試験 （専攻の区分「音楽」または 「美術」でレポート以外の 学修成果を提出した者）	東京地区 独立行政法人 大学改革支援・学位授与機構小平本館 東京都小平市学園西町1-29-1	平成29年6月4日（日） 面接試験時間は受験票で ご確認ください。

2 受験票などの送付

受験票は、受験者心得とともに試験日の10日前までに送付しています。平成29年度4月期においては、5月18日（木）に送付しました。

[お問合せ先]

独立行政法人大学改革支援・学位授与機構管理部学位審査課

〒187-8587 東京都小平市学園西町1-29-1

電話：042-307-1550（問合せ専用）

受付時間：9:00～12:00 13:00～17:00（土・日曜、祝日、年末年始を除く。）

質保証連携

諸外国の質保証制度・動向情報の収集・整理・提供

○公開研究会「米国の新たな高等教育のトレンドーCompetency-Based Education とは何かー」を開催

平成29年4月5日(水)、当機構は研究開発部の公開研究会「米国の新たな高等教育のトレンドーCompetency-Based Education とは何かー」を開催しました。講演者としてサザン・ニュー・ハンプシャー大学より Paul J. LeBlanc 学長を招き、機構内外より45名が参加しました。この研究会は、米国の最も先進的なコンピテンス・ベース教育(CBE)プログラムである同大学の College for America の現状を踏まえ、米国における高等教育の新たなトレンドと背景、またそれに関する知見について提供いただくことを目的としたものです。

講演では、産業界からの要請、近年のテクノロジーの進歩や大学の授業料の高騰などを背景として高等教育に CBE が登場してきたことをはじめ、既存の単位制度の問題点と比較しながら College for America の特長について説明がなされました。

また、同プログラムにおいて授与する学位、学修成果について説明があり、成果として、卒業生の学費の負担が小さいことや、卒業生の学修成果に対する雇用の満足度が高いことなどが紹介されました。

そして、米国において CBE が急速に普及している中で、CBE の質保証についても、学生のコンピテンスをどのように把握するかなど、重要な課題が残されていることが報告されました。

講演の後には、会場では活発な質疑応答がなされ、LeBlanc 学長も熱心に質問者へ回答し、参加者へ語りかけてくださいました。



講演する Paul J. LeBlanc 学長



質疑応答の様子

機構の窓

■ 会議の開催状況

○学位審査会専門委員協議会

平成29年4月20日（木）に、学位審査会専門委員のうち本年度より新規に就任された委員を対象に、今後の審査等が適切かつ円滑に進められるよう、協議会を開催しました。当日は、機構の担当者から学位授与制度及び審査スケジュール等の説明が行われ、引き続いて、学位授与事業に関する活発な質疑応答が行われました。



学位審査会専門委員協議会（H29.4.20）

主要行事日程

○ Schedule

5月

日	行事名	担当課
12日	学位審査会（平成29年度第1回）	学位審査課
22日	大学機関別認証評価委員会（第1回）	評価支援課
30日	大学機関別認証評価等に関する説明会	評価支援課
30日	平成30年度に実施する大学機関別認証評価等に関する自己評価担当者等に対する研修会	評価支援課
	（書面審議）高等専門学校機関別認証評価委員会（第1回）	評価支援課
	（書面審議）法科大学院認証評価委員会（第1回）	評価支援課

6月

日	行事名	担当課
4日	大学改革支援・学位授与機構試験（東京・大阪）	学位審査課
14日	高等専門学校機関別認証評価に係る評価担当者に対する研修	評価支援課
15日	法科大学院認証評価に係る評価担当者に対する研修	評価支援課
19日	法科大学院認証評価に関する説明会	評価支援課
19日	平成30年度に実施する法科大学院別認証評価等に関する自己評価担当者等に対する研修会	評価支援課
20日	大学機関別認証評価に係る評価担当者に対する研修	評価支援課
23日	法科大学院認証評価に係る評価担当者に対する研修	評価支援課
26日	平成30年から実施する3巡目の高等専門学校機関別認証評価に関する説明会	評価支援課

